



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

Thank You, Rotary

東京六本木ロータリークラブ会長

2014年8月25日発行 第406号

2014-2015年度 No. 6



本日のプログラム

平成26年8月25日

ガバナー補佐訪問

卓話『あなたはロータリーに何を求めますか?』

国際ロータリー第2750地区

山の手東グループガバナー補佐

浅田 豊久 様



クラブからのお知らせ [8月18日例会]

● 山本会長挨拶

夏休みも明けましたのでこれからは10周年記念例会の準備に励みます。

さて、RIより会長あてのメールが届きました。今月が会員増強月間であることは先日お話しいたしました。今回は職業奉仕について皆さんに話してほしいというレターです。職業奉仕委員長というものを当クラブは置いていません。職業奉仕というロータリアンにとって基本的な目的について明確な言葉で説明されることが少ないので、どのように実践できるかをお話しします。

- 例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う。
- 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。
- 高潔の精神で仕事に取組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
- 若者のキャリア目標を支援する。
- 専門能力の開発を奨励し指導する。

以上ですが、この中のものはすでに当クラブが毎月実施しているものです。今日はこの確認を皆さんとできることで、毎月の山の手東グループのグループ協議会で他クラブの会長、幹事のみなさんに自信を持って報告できます。

● 斎藤幹事報告

- 9/13～15に開催されます「RYLAセミナー」に今年も2名の学生を推薦することを理事会で承認されましたのでご報告いたします。武蔵野大学4年生男子2名です。
- ロータリー団体同好会のお知らせがきております。10/11(土)10:00～日本棋院会館で行われます。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。
- 地区リーダーシップ研究会が今年も開催されます。10/10、2/2、4/20、3回に分けて行われます。詳細はメールにて皆様にお知らせさせて頂きますので参加できる方は是非ご参加ください。

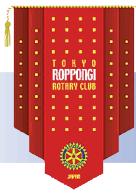
● 地区奉仕プログラム委員会

地域社会奉仕委員会 片岡委員より

- 地区より「奉仕プログラム情報交換会」開催のお知らせです。来る11月18日(火)14時より港区赤坂区民センターにて開催されます。奉仕プロジェクト委員会の3委員会の委員長はご出席をお願い致します。

● 青少年奉仕委員会 柏原委員長より

- 12月10日～11日の2日間、東京都立芝商業高等学校のインターンシップが開催されます。参加ご協力頂けます企業を募集しておりますので宜しくお願い致します。



平成26年6月23日
卓話 『元気な日本を創ろう』
トヨタ自動車株式会社相談役
渡辺 捷昭 様



トヨタ自動車の渡辺でございます。約50年の会社生活での経験を踏まえて、次の二点、一つ目は日本の現状について、二つ目はマネジメントについて話をさせて頂きます。

1.日本の現状は次の5つのテーマが重要

①「世界の中の日本」という視点の大切さ

- ・日本が日本だけで生きていくということではなく、「世界の中の日本」という視点で取り組んでいくことが官民ともに重要。特にTPPなどの経済連携や外交面で意識する必要がある。

②環境・エネルギー問題

- ・東日本の大震災は大変不幸な出来事であったが、これをチャンスと捉えて環境に優しく省エネルギーで、安心・安全な社会の実現に産官学挙げて、オールジャパンで努力すべき。
- ・私は社長になったときに「夢の車」として問いかけた。【走れば走るほど空気がきれいになる車、一度満タンにしたら世界一周できる車、人を傷付けず交通事故に遭わない車、乗ると健康になる車】。一挙には難しいが、少しづつ実現出来ているのは事実。

③少子高齢化の問題

- ・労働力や社会保障の問題に対し、どのような社会システムを作って解決していくか。
女性や元気な高齢者が活躍しうる仕組みの構築も大切。

④IT・ICTの利活用

- ・ここ数年、クラウドコンピューティング、ビックデータなど急速に進展。新産業創出や新事業展開に大きな変革をもたらしつつある。これから的生活には欠かせない技術であり、上手な利活用が大切。

⑤イノベーション

- ・単なる技術的ブレイクスルーだけではなく、社会システムを変革するイノベーションが必要。

この5つをしっかりと進めば、日本は元気になり世界で尊敬される国になる。その実現のために政官産学がチームで取り組むことが大事。

2.基本的なマネジメントの考え方：私の経験から

①夢・志

- ・夢・志・目標(戦略)をしっかりと持ち、メンバーと共有すること。それには双方向のコミュニケーションが大事。同時に現在の実力をきちんと評価し、目標との間を埋める方策(戦術)をメンバーとともに考えて共有すること。



②現地現物。

- ・現実の現場はどうなっているか、リーダーはよく理解しなくてはならない。現場には多くの課題や問題が潜在している。
- ・その問題を発見する能力が重要。ベースは現地現物。現場には必ずムダがありムラがありムリがある。ムで因数分解するとダラリ。ダラリを見つけるのが現地現物。
- ・その上で、問題課題を解決していくことが大切。つまり、現場に妥協せずにダラリを改善していくこと。

③人づくりとチームづくり

- ・メンバー育成をどう仕掛けて行くかはリーダーの大きな役割。
- ・人のいいところをうまく組み合わせるチームづくりが大切。

④暗黙知と形式知

- ・現場には勘、コツ、経験つまり固有技術と仕組み、つまり管理技術がある。固有技術すなわち暗黙知を大切にして、管理技術すなわち形式知に落とし込む。形式知と暗黙知をスパイラルアップさせていくと良い。

皆様の事業でもいろんなケースがあると思います。現場をよく見ていただく上で、少しでもお役に立てば幸甚です。ご静聴ありがとうございました。

2014年7月23日
ガバナー八者懇談会

今年度は、諸事情により山の手東グループのインター
シティミーティング並びにガバナー公式訪問が11クラブ
合同で開催されることになり、それに先立ち7月23日午
後4時30分より、六本木RCは八者懇談会を開催させて
いただきました。坂本俊雄ガバナー、浅田豊久ガバナー補佐、
安井悦子グループ幹事並びに榎本又郎地区代表幹事、山
下正昭地区幹事をお迎えし、当クラブからは会長・幹事
及び会長エレクトが出席いたしました。

まず、浅田ガバナー補佐よりクラブのご紹介をしてい
ただきました。

もちろん浅田ガバナー補佐のホームクラブですので六
本木RCのできた経緯から今までの10年以上の歴史を語っ
てくださいました。

そして坂本ガバナーからは国際奉仕の「ミクロネシア教育支援」についての質問があり、R財団地区補助金
を初めて申請したことやこれから流れを会長より説明いたしました。また作文コンテストに合わせてミクロ
ネシアに来ていただけるように予定調整をしてくださるというお話を頂きました。

またインターンシップについて興味を示され、特にインターナショナルスクールでの活動は珍しいので熱心
に聞いていただきました。

RI会長からのメッセージの一つである「ロータリーデー」についての質問が有り地元自治会に協力して継続
している「クリーンアップ運動」を地域と密着している奉仕活動という視点で、11月のクリーンアップに会員
全員で参加する形をとりこれを「ロータリーデー」としたいとお話を頂きました。

私たちはこの10年間足元を固めるために自クラブを第一に考えてきたこと、そしてこれからは外へ目を向けて
積極的に外の風を入れて奉仕活動やクラブ奉仕をしていきたい事をお伝えしました。事前に私たちのクラブ
の資料を読んで下さっていることが、とても嬉しかったです。とても温かい雰囲気のもと八者懇談会は無事終
了いたしました。坂本ガバナーを始めとする皆様のご指導を賜り、益々張り切り出した山本会長を会員の皆様
と共に支えていきたいと思います。

(記：幹事 斎藤明子)



2014-15年度 第2回理事会報告

【報告事項】

1. 2013-14年度決算報告について

小笠前会計担当から2013-14年度決算の説明。二期続き経常
収支赤字であった。理由としては
 ・会員増強がおもわしくなかった
 ・活動が以前より活発になってきた
 ということから今後は要検討するべきと指摘があった。
 2013-14年度決算は承認された。

2. 地区補助金について

山本会長より以下の報告があった。

- ・R財団地区補助金が8/20以降に43万円強の補助金が入金
されることになり、クラブ負担金と合わせて66万円強の資金
となり、これを現地での日本語作文コンクール及びその優勝者に日本に来もらうための費用として支出する。
- ・地区復興支援補助金が25万円弱の補助金が入金された。「東
松島地区」に対する支援として、同地区にある津波時の避難
路の確保のため、クラブ負担金と合わせて40万円弱の資金を、
チーンソーやポンプ等の購入費用として支出する。災害対
策という支援の性質に鑑みて、山本会長、渡辺社会奉仕委員
長、斎藤幹事の3名にて、購入物品の引渡しを早期に行う予定。

3. ロータリーデーについて

山本会長から、今年度のRI会長の必須要件として「ロータリーデー」が掲げられ、これを受けて六本木RCでも、11月の第3土

曜日(15日)に予定されている六本木クリーンナップ作戦へは
会員全員参加とし、この日を「ロータリーデー」としたいと提案
があり、理事からの異存なし。

4. その他

門田理事兼プログラム委員長より、本日の例会に来訪された地
区公共イメージ委員会天野委員長からお話を伺った「玉川上
水一未来遺産一運動の話」を2015年2月以降の卓話にお願い
することを検討したいとの提案があり、理事からの異存なし。

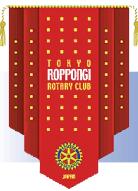
【審議事項】

1. 2014-15年度予算(案)について

- ・中川会計担当より本年度予算(案)についての説明。
 一般会計の予算が350万円弱の赤字であり、ニコニコ会計の
 予算である75万円強の黒字を勘案しても、全体で270万円
 弱の赤字予算であることなどが説明された。
- ・山本会長より一般会計で収支がどれるように予算案を見直
し、次回の理事会で再度修正予算案を提出し、そこで承認
を頂きたいという処理方針についての提案があり、この方針
が承認された。

2. その他

斎藤幹事より、RYLAセミナー受講生として具体的な学生2名
の申込書の回覧が行われ、クラブより推薦することについて問
題ないと確認し、承認された。



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL: 03-4333-1234)

Rotary



■ ニコニコBOX情報

芹澤 ゆうさん

近視矯正の眼内レンズの手術成功しましたが、まだ少し近視が残っているので追加手術を今度は外来で行う予定です。

平松 和也さん

今月28日は、長男の誕生日です。
昨年も同じことを書いた記憶がありますが、婚活の成果が未だあがっていないようです。困ったものです。

柏原 玲子さん

残暑お見舞申し上げます。

大橋 寛治さん

残暑ももう少しと思い頑張りましょう。

末松 亜斗夢さん

川口様、本日の卓話を楽しみにしております。

苅田 吉夫さん

川口様の卓話を楽しみにしております。

杉本 潤さん

お久し振りです。

谷口 郁夫さん

暑い！と言うとさらに暑くなるのでやめておきます。m(_ _)m

門田 真乍子さん

川口とし子様、匠としてご活躍のお話、とても楽しみしております。

今野 ひろ子さん

暑い日が続いています。皆様、くれぐれもご自愛下さい。

本日も卓話を楽しみにしております。

今村 道子さん

皆様、残暑御見舞申しあげます。

各地で水害のニュースが続き心おだやかではいられません。被害を受けられた地域の方にお見舞申しあげます。

山本 良樹さん

さあ、夏休みも終わりました。10周年の準備に励みましょう。

渡邊 滋さん

やはり夏はいいですね。

「夏山や一足づつに海見ゆる」小林一茶

8月18日 合計 51,000円

累計 246,000円

■ 次回のプログラム

平成26年9月1日

卓話『消費者が知らないクリーニング事情』

株式会社レジュイール 取締役会長

古田 武 様

プロフィール

1939年 長野県下條村生まれ 74歳

1983年 有限会社レジュイール開業独立

2003年 西麻布から南麻布に移転

2013年 3月、会長に就任

クリーニング業一筋59年、クリーニングバカと呼ばれている。

現在、社員35名、顧客数登録14,000名

東京城西ロータリークラブ会員

ゲストからのメッセージ

東京都立六本木高等学校統括校長

本多浩一様

日頃より、インターンシッププログラムでは大変にお世話になっております。今日は、学校が夏休み中でもあり参加が叶いました。どうぞ宜しくお願い致します。

(8月18日例会より)



8月18日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 29名 (60%)

・ゲスト・ビジターの参加者数 3名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会

間伐に寄与する紙

www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 山本 良樹 幹事 斎藤 明子

広報 委員長

安井 悅子

広報・週報 委員長

高柳 公康

広報・週報 副委員長

山本 章博

事務局)〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>